

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局
【提出日】	平成26年 8月12日
【会社名】	ジャパンベストレスキューシステム株式会社
【英訳名】	Japan Best Rescue System Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 榊原 暢宏
【本店の所在の場所】	名古屋市昭和区鶴舞二丁目17番17号
【電話番号】	052(883)0791(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 鈴木 良夫
【最寄りの連絡場所】	名古屋市昭和区鶴舞二丁目17番17号
【電話番号】	052(883)0850
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 鈴木 良夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

平成26年6月30日

(2) 当該事象の内容

平成26年6月3日付「第三者委員会の調査報告書受領のお知らせ」において公表いたしましたとおり第三者委員会の調査結果を踏まえ、当第3四半期におきまして、第三者委員会による調査費用等として、93百万円の過年度決算訂正関連費用を計上する必要が生じたものであります。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象に伴い、平成26年9月期第3四半期累計期間において、以下の金額を計上いたします。

連結

過年度決算訂正関連費用（特別損失） 93百万円

個別

過年度決算訂正関連費用（特別損失） 93百万円

以 上